

りく
な
あ

安原工業団地協同組合会報

YASUHARA INDUSTRIAL PARK
COOPERATIVE SOCIETY
NEWSLETTER
NO. 19

平成 27 年 9 月 1 日発行

2015.9
第19号

発行 安原工業団地協同組合
〒920-0377
金沢市打木町東1400番地
(金沢市異業種研修会館内)
TEL (076) 240-1411
FAX (076) 240-1903

りく
な
あ



「20 年を振り返って」

安原工業団地協同組合

副理事長 塚本 一 樹

まだまだ暑い日が続いておりますが、皆様もお体には十分お気を付け下さい。

弊社がこの団地に引っ越してきたのは平成 2 年でもう 25 年になります。長いようであつという間の年月だったかもしれません。

当時、団地もまだ造成の途中で弊社より海側は整地したての土地と周りには畑が広がり、きれいな夕日が見えたことも印象に残っています。

私も大学を卒業し、また 2 年間大阪の関連会社での研修を終え金沢に帰ってきたばかりの 20 代でしたが、この地でこれから仕事をしていくんだなと思っていたことも思い出されます。

最初に団地の方と知り合いになれたのは青年部に入らせて頂いてからです。

まだ組合も無く、町内会の青年部として様々な事業や飲み会にも参加しながら皆さんとの交流を深めさせて頂きました。

その後協同組合も出来、青年部も組合の傘下となりました。青年部の事業で一番印象に残っているのは、源助だいこんの収穫祭です。近くの 5 つの幼稚園のご協力で 10 年間続けさせて頂きました。

子供たちが両手で一生懸命に大根を収穫して、笑顔で「ありがとう」と言って貰ったことは今でも忘れません。その時にお世話になった農家の方、またご理解ご協力を頂いた団地の方にも感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございました。

その安原工業団地協同組合も本年度で 20 周年を迎えることになりました。

この 20 年間で私たちを取り巻く経済環境にも色々なことがありました。

バブル崩壊やリーマンショック、東北地震の影響での不況もありましたが、本年 3 月の北陸新幹線の開業もあり石川県周辺では景気も上向きにあります。近隣では北陸自動車道の白山インターの設置で利便性が良くなりました。

また、この工業団地は異業種工業団地で 30 種類以上の業種の企業が集積し、組合員の 3 分の 2 以上が従業員数 10 名以下という、全国的にもきわめて特異な工業団地です。

この地の利と中小企業としての小回りの利く、今後ますますの発展が期待される地域だと思えます。

20 周年を迎えるにあたり当組合では本年度各種の記念事業を企画させて頂いております。

皆様には更なるご協力とご参加をお願い致します。

平成27年度第20回安原工業団地協同組合通常総会開催

日時：平成 27 年 5 月 27 日(水) 18:30～

場所：金沢市異業種研修会館

5月27日安原工業団地協同組合第20回通常総会が金沢市異業種研修会館において開催されました。

当日は、組合員105名(委任状出席を含む)が出席し、米澤卓也理事長の挨拶の後、田中 泰理事が議長に選任されました。



下記5議案が上程され、全て原案どおり可決承認決定されました。

第1号議案 「平成26年度事業報告書、貸借対照表、損益計算書、財産目録及び利益剰余金処分(案)承認の件」

第2号議案 「平成27年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)承認の件」

第3号議案 「平成27年度経費の賦課及び徴収方法決定の件(案)」

第4号議案 「平成27年度借入金残高の最高限度額決定の件(案)」

第5号議案 「役員報酬決定の件(案)」

今年度は、組合が平成8年1月25日に創立されて20周年の節目となるため、記念祝賀会等の特別事業の実施が事業計画に盛り込まれました。

米澤理事長が「石川県知事 組合功労者表彰」を受賞

平成27年6月8日(月)、石川県中小企業団体中央会の第60回通常総会に先がけて平成27年度表彰式が行われ、当組合理事長米澤卓也氏が、組合役員在職年数10年以上(14年)で中央会並びに所属組合の発展に貢献している功績を称えられ、「石川県知事組合功労者表彰」を受賞しました。

昨年11月の「金沢市経済活動賞」に引き続きの受賞、誠にありがとうございます。

北海道江別工業団地協同組合 から視察

平成27年7月3日(金)午後、北海道の江別工業団地協同組合から金田敏雄理事長ほか15名の視察団一行の来訪があり、当組合役職員と懇談の場をもちました。



江別工業団地は、異業種企業133社が組合員であるため、類似する当組合を視察先に選んだそうですが、規模としては140ha、組合員出資金総額1億5千万円、昭和61年には共同受電事業を開始するなどスケールの大きい工業団地組合でした。

組合員交流の福利厚生事業は共通の話題も多く、また、青年部及び女性部の設立を検討中とのことで、活動に関する質問が多数ありました。

一行は意見交換の後、暁化学工業(株)の工場見学を行いました。

青年部主催研修会 「最強チームをつくる脳カトレーニング」

「最強チームをつくる脳カトレーニング」と題し、講師に飯山暁朗(いいやまじろう)氏をお迎えして、平成27年3月18日(水)金沢市異業種研修会館において32名の参加があり、18時より開催されました。

飯山氏は星稜高校が9回に8点差を逆転し、甲子園出場を果たした時のメンタルトレーナーをされていた方であり、その時の同チーム内の雰囲気や、選手たちの心境などをわかりやすく解説していただきました。当時の選手たちは最後まで諦める気持ちでは当然なかったことに加え、表情からは笑顔が漏れてくるほどの楽しむ努力をしてきた結果であるとのことでした。

人は楽しいことしか続かない生き物であり、楽しさを感じられる脳を強化することが大事であるとし、イメージトレーニングとして勝った時の練習をするなどメンタルの重要性を話されました。成りたい自分をイメージし成功を信じられる力があれば頑張れるとし、最後に、「ワクワクする夢をもつ事」(夢を語り合う友をもつ事)(夢を支え続けてくれる人をもつ事)の、三つの事をもってくださいと語り終了となりました。

今回は、自己啓発を考えている方、また、人材教育を図っていきたいとお考えの企業様向けに青年部主催としての研修会を企画させていただきましたが、参加者からはモチベーションづくりのための参考になったとの話が聞かれ、非常に有意義な研修会だったと思います。



第8回組合員交流会 開催される！

恒例の第8回となる組合員交流会は、7月31日(金)本年も中屋町「ヴィラグランディスリゾート金沢」にて、92名の参加で行われました。

昨年に引き続き、司会進行は紙本敬章副理事長。米澤卓也理事長のご挨拶に続いて、中村俊彦副理事長の乾杯の発声により懇親会が始まりました。

途中で池田秀樹理事に司会が移り、『輪ゴム送り・ダービーゲーム』が始まりました。各テーブルごとに5人1チームにてトーナメント方式で勝敗を競い合い、優勝はエダ産業(株)チーム(エ



ダカラーオー)、準優勝は暁化学工業(株)(アカツキトップ)となりました。また、どのチームが1位、2位になるかを予想するダービーゲームでは3名が的中させ、賞品を受けました。

ゲームの後すぐにカラオケ大会が始まり、最高の雰囲気の中、次々とノド自慢がマイクを握りました。

最後に恒例の「大抽選会」が、池田理事の軽妙な司会のもと、当選した男女がかわる代わる壇上に上がり、一層盛り上がりました。

楽しい宴も終盤にかかり、最後の中締めとなりました。横田義尾理事の一本締めにてお開きとなりましたが、皆さん名残惜しむように帰途につきました。

ボウリング大会



平成27年3月6日(金)御経塚グランドボウルにおいて、毎年恒例の組合交流ボウリング大会が、組合員、従業員、ご家族等の総勢96名の参加

で盛大に開催されました。

中村俊彦副理事長の開会あいさつの後、まず、昨年優勝者の箕崎松男さんと野村洋理事の始球式によりゲームが開始されました。

今回も、レッドピンがヘッドの時(1番ピンの位置)にストライクであるとジュースが頂けるといことで、皆さんレッドピンを狙ってあちらこちらから歓声があがり、和気あいの雰囲気の中で真剣なバトルが繰り広げられました。

表彰式では、優勝者ほか上位入賞者をはじめ、飛び賞や当日賞、りくつな賞などバラエティに富んだ賞品が中村副理事長より手渡され、大盛會をもって終了しました。

上位成績は、次のとおりです。(敬称略) 2ゲーム合計得点

優勝	小島裕美弘	カナカン(株)金沢営業所	430P
準優勝	箕崎 松男	助国鉄工(株)	369P
第3位	中島 努	若松梱包運輸倉庫(株)	364P

金沢市異業種研修会館 第2駐車場を舗装整備

組合員も利用している金沢市異業種研修会館の第2駐車場を、金沢市が平成26年度から2ヶ年の予算措置で、調整池機能の必要容積確保工事と併せて舗装整備を行いました。

以前には、雨や雪が降った日はぬかるみで靴や長靴が泥だらけになりましたが、ずいぶんと改善されました。また、除草も不要となり大助かりです。

「相続について考える」 ～「相続および生前対策」について～

平成27年3月10日(火)午後5時から金沢市異業種研修会館で当組合の第2回研修会が開催されました。講師にはむかい税理士法人・司法書士事務所の向 貴子氏をお招きして講演をして頂きました。平成25年度の税制改正で、相続税が一部改正されたため、今回は会社経営者のための相続・事業承継に関するお話をして頂きました。当日は22名の参加がありました。

向氏はセミナーの中で、後継者に経営権をバトンタッチするとき、自社株の評価額が低い時に十年くらいかけて少しずつ後継者に移動しておけば、理想的な相続税対策になると述べられ、また事業承継の争いをさけるには、遺言書を残しておくことで争族を回避できるとも述べられました。

相続税について節税対策を行った場合と行わなかった場合ではかなり差があることがわかり企業の皆さまの参考になったのではないのでしょうか。



組合創立20周年記念事業のお知らせ

本年度の総会資料や先の会報第18号でご案内のとおり、当組合は平成28年1月25日に創立20周年の節目を迎えるため記念事業の準備を進めています。

具体的な実施事項は、

- (1)本年12月6日(日)に、市内映画館で歌舞伎映画の鑑賞と、しいの木迎賓館でのランチ
- (2)平成28年2月19日(金)に祝賀会の開催
- (3)創立20周年記念誌発行(3月末)

です。多くの方々に参加していただき、皆さんから良い評価をいただけるよう取り組んでまいります。

青年部 活動報告

青年部の平成 27 年度第 15 回通常総会は、6 月 20 日(土) 18 時 30 分より「叙々苑」にて現部員数 28 名中 18 名(委任状 10)の出席で開催いたしました。

開会宣言のあと、北村部長の挨拶から始まり 5 つの議案が審議されました。

- 第 1 号議案 平成 26 年度事業報告
- 第 2 号議案 平成 26 年度決算報告及び監査報告
- 第 3 号議案 平成 27 年度役員選任(案)
- 第 4 号議案 平成 27 年度事業計画(案)
- 第 5 号議案 平成 27 年度予算(案)

平成 27 年度事業の内容は下記の通りです。

1. 各種会議
 - ・総会(6月20日(土)開催済み)
 - ・幹事会(必要に応じ部長または副部長が招集)
2. 組合の事業に対する協力に関する事業
 - ・ソフトボール大会の運営(9月6日)
 - ・組合、町会合同ゴルフコンペ大会の運営(9月21日)
 - ・若者の交流会(バーベキューパーティー)の企画、運営(10月予定)
3. 研修会に関する事業
 - ・石川県中小企業青年中央会研修会(6月5日(金)実施済み)
 - ・交流研修会(翌年3月予定)
 - ・視察研修旅行(11月予定)
4. 親睦並びに情報交換に関する事業
 - ・部員拡大懇親ビアパーティー(8月28日)
 - ・青年部忘年会(12月予定)
 - ・青年部新年会(翌年2月予定)

平成 27 年度安原工業団地青年部役員

部長	北村 直樹	(株)エス・イー・キタムラ
副部長	東山 裕一	(株)ヒガシヤマ
副部長	米澤 秀樹	(株)米澤建築
会計	三島 克也	北陸ダイセキ(株)
幹事	横田 義尾	(株)金石製作所(新任)
幹事	本保 順士	(有)本保熔接
幹事	池田 良彦	ハイテクス工業(株)
幹事	市原 成一	ミナミ金属(株)
幹事	米澤 隆亮	(株)米澤製作所
幹事	道下 雅夫	サンセイ工業(株)
幹事	生駒 健次	(株)イコマ・メカニカル
監事	宮村 尚	アスパック(株)
監事	塚本 一樹	(株)ツカモト

青年部の活動はさまざまな業種の会社の部員の交流・意見交換はもちろんですが、安原工業団地の活性化、地域の方々との交流も目的としています。今年度も「若者の交流会」として「バーベキューパーティー」を企画、運営します。安原工業団地の皆さんが事業に参加してくれるように青年部として行動していきます。青年部の活動にご理解を頂き、今後ともご協力をお願いいたします。

女性部 活動報告

《総会報告及び事業計画》

安原工業団地協同組合女性部「桜梅桃梨の会」第 13 回通常総会が平成 27 年 5 月 29 日(金)白山市木津町 割烹「喜太」にて出席者 20 名の参加で開催されました。

議案審議は

1. 平成 26 年度事業報告書及び収支決算承認の件
2. 任期満了に伴う役員選出の件
3. 平成 27 年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)承認の件の 3 つの事項で全て原案通り承認されました。

今年度事業内容は次の通りです。

1. 講習会、研修会に関する事業
会員のために資する各種講習会、研修会を行う。
2. 親睦並びに情報交換に関する事業
会員相互の親睦並びに情報交換を図る。
3. 組合の事業に対する協力に関する事業
各種組合事業に協力する。
4. ボランティア活動推進に対する事業
古切手収集及びプルタブ収集を通じて福祉団体へのボランティア活動を行う。
その一環として今年度の古切手については去る 6 月 14 日に安倍昭恵首相夫人が金沢に講演に来られました。(北國新聞掲載)その際にネパール地震被災支援募金活動として大平部長が寄付してきました。
5. 目的達成のために必要な事業
会の運営を円滑にするため理事会を開催する。
6. 飾花に関する事業
年 3 回(6 月、11 月、3 月)花苗の配布により、バス通りなどに飾花する。



《飾花推進運動》

6 月 20 日(土)飾花推進でペコニアをはじめ夏の花々の植え替えをしました。今年は特に暑い日が続き水やりなどご苦勞をおかけいたしますが、水やりなどご協力お願い申し上げます。

《安原工業団地協同組合 20 周年事業の協力》

今年度安原工業団地協同組合 20 周年が開催されます。女性部としてしじみ貝のストラップを記念品として配布することとなり、7 月 14 日金沢市異業種研修会館にて講習会が開催されました。もう 1 回開催予定していますので、皆さん奮ってご参加ください。

《平成 27 年度 女性部役員》

部長	大平 幸枝	副部長	新川 基
副部長	笠井恵美子	副部長	新川 基
会計	東山 敦子	理事	相川外志子
理事	丸山加代子	理事	相川外志子
監事	池野 菊枝	監事	本保 松枝

あしがき

今年 3 月に、待望の北陸新幹線が開通し、NHK の朝の連ドラ「まれ」で能登が舞台となり、金沢をはじめ加賀や能登にも国内外のたくさんの観光客が来県しています。ことし後半には、金沢マラソン、JCI 世界会議等が控えていますが、この賑わいを今年だけではなく、ずっと維持できるのだろうか……

発行責任者 米澤 卓也
編集委員 岩上 伸人、北 卓、北村 直樹
新川 基、田中 泰、塚本 裕二
野村 洋、北川 和男、山口美枝子